

## 激化する人手不足

# 企業の対策は？

企業の人手不足が顕著です。最新の完全失業率はバブル期並みの二・四%まで下がり、失業者数は九十二カ月連続で減少しています。業績好調な企業は少なくありませんが、人材確保の問題が足を引っ張る形になっています。



### ◆ 自社に見あった求人方法は？

無料で掲示できるハローワークの求人は魅力です。ただし、応募の際は平日の日中に職業安定所へ直接出向く必要があるため、在職中の労働者が転職を考えられる場合はいずれも、民間の求人サイトならネットで直接応募ができる。今の時代には馴染みやすいため、経費を使った分の果て、二の足を踏む企業もあります。職種や業界に見合った手法での求人方法を探ってみる必要があるでしょう。

### ◆ 役割分担を見直す



従来、中小企業の社員にはマルチな役割が求められてきました。人材不足により、その限界が出ています。自社の業務内容を一度整理して、採用が容易な職種とそうでない職種に分けられる場合があります。

### ◆ 労務管理を適切に



介護業界を例にとってみれば、清掃や洗濯業務といった部分をうまく切り分けることにより、数少ない自社付加価値の高い本来の介護業務に専念してもらおうと、人材のやり繰りをしている企業が増えています。



# 雑感

※ 外国人の観光客を当て込んだゲストハウス(簡易宿所)が、各地で増えています。  
 ※ 間違っていて民泊と混同している人もいますが、簡易宿所は、消防設備も必要だし旅館業法による許可も必要です。  
 ※ いわゆる民泊は、無許可の宿泊施設です。(今年、六月から届出が必要になります。届出すれば合法となります。)  
 ※ 三月六日は二十四節季でいう啓蟄(けいちつ)。生き物が冬眠からさめて蠢き始める日です。昔から春の季語として数々の俳句になっっています。

- 啓蟄や日はふりそそぐ 矢の如し (高橋虚子)
- 啓蟄やわれらは 何をかく急ぐ (中村汀女)
- 啓蟄の人の行方も また焦士 (加藤楸邨)
- 啓蟄のな お鬱として 音もなし (加藤楸邨)
- 啓蟄のな お鬱として 音もなし (加藤楸邨)



が不適切であったり、硬直化した企業は労働者の目に魅力的には映らず、人材の「取り負け」は避けられませぬ。

**改正** **経営事項審査**

- ① **大型ダンプ車両**が評価対象に  
営業用大型自動車のうち、大型ダンプ車両が評価対象になりました。
- ② **防災活動**への貢献の加点を拡大  
防災協定を締結している場合に加点が15点から20点に拡大
- ③ **社会保険未加入企業等**への減点措置の厳格化  
社会性(雇用保険・社会保険の加入状況等)の評点はマイナス値でも減点されませんでした。これからは減点されます。